

学校法人カリタス聖母学園  
令和5年度事業報告書

1. 法人の概要

(1) 建学の精神 学校法人カリタス聖母学園は、カトリックの精神に基づき、幼児一人ひとりが、神様から造られたかけがえのない存在として自分自身と周りの人を愛することができるよう徳育(心の教育)、知育、体育の調和の取れた教育を目指します。また、ドンボスコの予防教育法によって人格形成の基礎教育を行うことを使命としています。

(2) 園児数の状況

各幼稚園の収容定員数は次のとおり

令和6年5月1日 現在(人)

設置する学校	サンティ聖母幼稚園	大村聖母幼稚園	カトリックカリタス幼稚園	名瀬聖母幼稚園
収容定員	280	180	90	130
現員数	124	119	69	97

園児の推移

各年度5月1日 現在(人)

設置する学校	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
サンティ聖母幼稚園	132	146	169	201	205
大村聖母幼稚園	124	133	137	139	140
カトリックカリタス幼稚園	74	76	79	62	53
名瀬聖母幼稚園	103	111	103	93	116

2. 事業の概要

(1) 主たる施設設備の取得又は処分に関する事項

設置する施設	施設設備・工事 取得	固定資産処分
サンティ聖母幼稚園	1階テラス安全対策工事 森の収納庫(三輪車物置) キャスター付きロッカー 砂場シート クリエイティブキューブ(2個) カラー跳び箱6段(2個) 職員室エアコン バスかくにん君(2台) バス遮熱フィルム(2台) 園児バスワゴン2人乗り	遊具ジェットギム マーチングエコー(2) 整理用スチール棚 レジャーアップシステム バスマスター 鈴割セット 砂場用メッシュシート OAラック テント 5連移動棚 園児バスシビリアン

設置する施設	施設設備・工事 取得	固定資産処分
大村聖母幼稚園	別館 2 階トイレ改修工事 屋外手洗い工事 パラバルーン 別館 2 階天吊りエアコン バス安全装置かくにん君	監視カメラ追加工事 附属建物倉庫符号 2 附属建物倉庫符号 3 ワンタッチプール AED 自動体外式除細動機 かんたん導入メール エアコン(応接・事務)
カトリック・カタス幼稚園	2 階シンク改修工事 M 折りたたみ式朝礼台 聖家族陶壁かけ LED ライト付きポータブル電源 一時預かり用棚 バス置き去り防止システム	屋上プールテント 保育室エアコン 園児用椅子(50 脚) 電話機買取 ミラクルプール 木製製作棚 PTA 室エアコン 職員室パソコン 連絡一斉配信システム 事務室パソコン
名瀬聖母幼稚園	砂場屋根工事 砂場メッシュシート かんたんテント 空気清浄機(2 台) バスかくにん君	防水天幕テント コピー機 AED 自動体外式除細動機

## 2023 年度 サンシティ聖母幼稚園 事業報告書

### I. 2023 年度の事業の概要

神様から愛されている存在である一人ひとりを意識し、それぞれの違いを受け止め、困っているお友達がいると自分が出来る手助けを進んで行う優しい心が育ってきている。また SDGs や世界の情勢を心にとめながら、祈ったり、捧げものなどを行った。満 3 歳児クラス 2 年目が過ぎ、年少クラスに進級した時の成果はとても大きい事を実感できている。増えることを見越し定員を増員したが、増員後の入園者がなかった。

#### 2023 年度に実施した事業

1. 満 3 歳児クラス定員変更(増員)
2. 図書室の整備
3. 園庭遊具ペンキ塗り替え
4. 園児バス車内点検サポートシステム設置
5. 自動火災報知設備改修
6. 園児ワゴンバス 21 人乗り購入
7. 1 階テラス安全対策工事

## Ⅱ.新規事業

### 1. 満3歳児クラス定員変更(増員)

令和5年度より満3歳児クラス定員を20名に変更したが、見学者が増えることが予測され定員を30名に増員する。しかし、入園者は増えなかったが、今後を考えると受入れ幅を広く取ったことは良かった。

### 2. 図書室の整備

2階空き教室を図書室に整備する予定だったが、「多様な他者との関りの機会の創出事業」を始めるにあたり、申し込みの人数が全く把握できず、人数が多かった場合のために急遽、空き教室をそのクラスに充てることにした。そのため図書室の計画は一旦保留とする。

### 3. 園庭遊具ペンキ塗り替え

園庭遊具のペンキが剥げているものがあり、非常滑り台も側面に空洞がある部分が見つかり合わせてペンキ塗り替えを夏休みに行った。

### 4. 園児バス車内点検サポートシステム取り付け

園児送迎バス安全装置義務化に伴い、園児バス2台に車内置き去り防止安全装置と子どもが危険な時に知らせるSOSボタンを取り付けた。

### 5. 自動火災報知設備改修

熱感知器が旧型で設置特例期限が過ぎているとの指摘があり交換奨励品をすべて交換した。

### 6. 園児ワゴンバス21人乗り購入

バス利用の子どもたちが減少し、大型バスは維持管理費にコストがかかるため人数に見合わせたワゴンバスを購入し、大型バスは売却した。

### 7. 1階テラス安全対策工事

1階テラスはタイル張りのため、雨天時に雨が降りこむと滑りやすく危険度が高い。安全対策補助金の対象となるため、補助金を活用し、安全面を考慮しながら滑りにくく乾きやすい素材に張り替えた。

## Ⅲ.継続事業

### 1. 感染症予防対策の継続

手洗い・うがい・消毒・空気清浄機・CO2測定器使用等、日々取り組みながら感染症対策を継続した。

### 2. 子育て支援事業(かおり教室)

かおり教室から満3歳児クラスへと入園していく子どもたちが多いため、9月より2~3日と利用回数を増やし、希望日数に対応できるようにした。

### 3. 子育て支援事業(ひまわりクラブ)

職員2人体制で行う。ホームページや掲示板等の影響もあり、登録者数は増えている。それぞれに家庭の事情があるため、日毎に参加人数はまばらである。

### 4. 園庭開放

担当の職員を一人配置して、引き続き園庭開放日を、月に一度設けてお知らせしている。関わりを通して園児募集に繋がるようかおり教室・ひまわりクラブ・もも組入園等をお勧めした。

### 5. 預かり保育事業

通常の保育後や長期休みの際に働く親を中心により利用しやすいように出来る限り開催する。長期休みは1日と長いためお散歩に行ったり、ピクニック風に昼食をしたり、夏場はかき氷をしたりと工夫できた。

## 6. 社会奉仕

5月にコロナ感染症が5類に移行はしたが、社会ではインフルエンザやアデノウイルスなど様々な感染症が流行っていた為、リスクが高い施設等の訪問は控えるようにした。感謝巡り等は実施でき喜んでいただいた。おにぎり献金や七五三・クリスマス献金を通して被災地や世界に目を向けることができ、エコキャップや歯ブラシのリサイクルにより自分たちが出来るSDGsにも貢献できた。

地域のサンシティ祭りや桜まつり等の催し物にも参加し、繋がりをつくることができた。

# 2023年度 大村聖母幼稚園 事業報告

## I. 2023年度の事業の概要

2023年度は園のヴィジョンである「キリストの愛に倣い、一人ひとりの存在が大切にされるように、自立心と思いやりの心を育む」を実践するために、日々の保育が充実できるように保育の準備を念入りにするように心がけました。また目的達成のために、モンテッソーリ教育の園内研修やカトリック幼稚園教師研修会、園内の音楽研修経営コンサルタントによる全職員参加の勉強会などを行い、専門的技術の向上や園経営について学びました。

### 2023年度に実施した事業

1. コミュなび本格開始
2. バス安全装置設置
3. 中庭1階手洗い場改修工事
4. 別館2階トイレ改修工事
5. 本館2階テラス遮光カーテン設置
6. 別館2階エアコン取替工事
7. 屋上貯水槽内面塗装工事
8. マーチング用ベレー帽と合奏用マレット12本購入
9. 経営コンサルタントによる勉強会

## II. 新規事業

### 1. 教育・研究

#### (1) 経営コンサルタントによる園内勉強会

講師を招き、全職員対象に1日研修会を実施する。

園児募集につながる園経営や宣伝方法などを学び、それぞれの立場を理解しながら思いや考えを共有した。

### 2. 施設・設備

#### (1) コミュなび本格開始

9月からコミュなび(園児管理システム)開始する。最初は登録と「連絡なび」から始め11月から「ぎゅっとなび」と「登降園の管理打刻」を始めた。

「ぎゅっとなび」導入により、印刷物配布が減りPDFで見えていただくことで保護者からも「見やすく使いやすい」という声も聞かれるようになった。

アンケートなども行い、集計処理も短縮できた。

園としてまだ不慣れのところもあるが、今後日誌等の記入も始めたいと思う。

## (2) バス安全装置設置

バスの置き去り防止を防ぐために国の方針によりバスに安全装置を設置した。

## (3) 中庭の1階手洗い場の改修工事

長期使用により、劣化が激しいため、園児や2歳児クラスの子ども達がいやすいように改修を行った。

## (4) 別館2階トイレ改修工事(網戸取替)

2年前のトイレ改修の際に実施していなかった別館2階トイレの改修工事を行った。夏休み期間中だったため、預かり保育は別室で行った。改修に伴い網戸の交換も必要になり取替えた。

## (5) 本館2階テラス遮光カーテン設置

近年異常な暑さのため、2階テラスの気温がとても高くなっていたためテラス(廊下)全体に遮光カーテンを設置した。設置後は快適に過ごすことができるようになり、園児の支度などが早くなった。

## (6) 別館2階エアコン取替工事と遮光カーテン設置

9月の内部監査で指摘があり、現在のエアコンでは夏場室内の気温が暑くてなかなか気温が下がらないため、大きいサイズに変更し、遮光カーテンも取り付けした。

## (7) 屋上貯水内面塗装工事

貯水槽のペンキが剥がれていると昨年指摘があったため、掃除の際に内面塗装を行った。

## (8) マーチングベレー帽と合奏用マレット12本

長年使用していたベレー帽が縮んで小さくなったため、マーチング用の白ベレー帽50枚と合奏用マレットが古くなっていたので、12本(グロッケン・ヒブラフォン・マリンバ)を卒園記念品として購入した。

### Ⅲ. 継続事業

#### 1. 職員研修

##### (1) モンテッソーリ教育

長期(夏・冬)休みに希望者(職員全員対象)に主幹教諭による園内研修を行った。

#### 2. 子育て支援事業

##### (1) バンビ組(1歳から3歳の親子対象)

園児募集と母親同士の交流と子育て相談の場として、水曜日に月平均2回~3回程度で5月~3月まで実施した。平均6~7組の親子の方が参加。バンビ組から2歳児クラスへつながるケースが多くなった。

##### (2) ひよっこ組2歳児クラス

2歳児を対象に週4日(月・火・木・金)9時から13時50分まで実施。

ひよっこ組は園生活に慣れるため、園児と同じようなプログラムで行われるため、満3歳児入園とつながっている。

#### 3. 預かり保育事業

働く保護者を対象に早朝保育や長期休み・月の第1・3・5土曜日に預かり保育を実施している。

#### 4. 社会奉獻

##### (1) 勤労感謝

昨年同様。勤労感謝の日にあたり警察署や消防署、園医の先生方に横割りのクラスで感謝を表すために訪問を行った。

## (2) 七五三献金・クリスマス献金

七五三とクリスマス献金を通して、世界の子供達に目を向け、命を大切する心や小さな我慢をお金に換えてお捧げすることを学ぶ機会としている。集まった献金はカリタス友の会、カリタスジャパン、カトリック長崎大司教区の「世界こどもの助け合いの日」に送金した。

## (3) 老人ホーム慰問

今年も直接子どもたちが伺うことはできなかったが、手作りのペンダントを作成し、職員がホームに届ける。ホームの方からお礼のお手紙を頂いた。

# 2023年度 カトリック・カリタス幼稚園 事業報告書

## I. 2023年度の事業の概要

創立 50 周年を向かえ、記念祭を令和 6 年 1 月 31 日行いました。この記念して運動会用品を新しく購入しました。今年度は 2 階保育室(3 クラス)の手洗い場の改修工事とその周りの窓部分をロールブラインドに取り替えました。年度末には通用門、門扉の大改修工事を行い、防犯対策と子どもたちの活動の場を広げることができました。一時預かり保育においては、おもちゃなどの収納棚を設置することで、一時預かり教室の環境が整ってきました。

### 2023(令和5)年度実施した事業

- |                    |                            |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 一時預かり教室に収納棚設置   | 6. ポータブル電源購入               |
| 2. バス置き去り防止システムの設置 | 7. 2 階保育室(3 クラス)手洗い場の改修工事  |
| 3. コミュナビ導入         | 8. 門扉通用門電磁施錠及び外壁、フェンスの改修工事 |
| 4. 折り畳みアルミ製朝礼台購入   | 9. 職員室、非常勤控え室(教材室)ブラウンド設置  |
| 5. カラーガード、パラバルーン購入 | 10. リズム室袖幕等取り換え            |

## II. 新規事業

### I. 施設・設備

#### (1) 一時預かり教室におもちゃ等の収納棚設置

一時預かり教室におもちゃ等の収納棚がなかったので、おもちゃやお昼寝用ベットも一緒に収納できる棚を設置しました。

#### (2) バス置き去り防止システムの設置

バス利用児の置き去り防止のため、鹿児島県の補助を受けて、コミュナビに連動したものを設置しました。

#### (3) コミュナビ導入

園運営の安全、業務の効率化簡素化のため、また保護者への連絡の発信および出欠確認、バス運行の管理をして園と保護者とのスムーズな連絡と確認のために導入しました。

(4) 折り畳みアルミ製朝礼台購入、カラーガード、パラバルーン購入しました。

創立50周年の記念として、長年使っていた重い朝礼台から軽い折り畳みアルミ製の朝礼台と年長児がマーチンで使うカラーガードと年中児が使うバラバルーンを購入しました。

(5) ポータブル電源購入

戸外活動や災害時にも使用できる、蓄電池として充電した持ち運びのできるポータブル電源を購入しました。

## 2. 改修工事

(1) 2階保育室(3クラス)の手洗い場改修工事

2階保育室(にじ、そら、ちゅうりっぷ)の3クラスの手洗い場がシンクのため汚れが目立ち、不衛生でもあるので、改修工事を行いました。

(2) 門扉電磁施錠及び外壁、フェンスの改修工事

園児・保護者、職員が通用口として使っている門の防犯、セキュリティ対策のため、電磁施錠の通用門、園児が安心して遊べる高さのフェンス、門扉にするために改修工事を行いました。

(3) 職員室、非常勤控室(教材室)にブラインド設置

窓にカーテンがなかったことで教材が色あせたりしていましたので、ブラインドを設置することで、色あせと、控室の環境が良くなりました。

(4) リズム室袖幕等取り換え

創立50周年に当たり、リズム室の袖幕が破れていましたので、新しくしました。また、垂れ幕も園章を入れ新しくしました。

## Ⅲ. 継続事業

### 1. 子育て支援事業・未就児クラス(たんぼぼ教室)

5月～2月までの毎週水曜日と金曜日の10:00～12:00まで、親子で参加。

ここからの入園も毎年3～4名あり、園児募集に繋げている。

### 2. 一時預かり事業

幼稚園型・・・10:00～14:00の教育時間後、18:00まで行う。新2号の子どもたちが増えてきましたが補助金は使わず、行っています。

一般型・・・満2・3歳児を9:00～14:00までお預かりする。この事業(ちゅうりっぷ教室)からの満3歳の入園は年間で14～15名と安定してきました。

### 3. 新型コロナ感染予防対策の継続

今年度は、特に流行もありませんでしたが、新型コロナ感染防止対策においては園医との連携を強化し園児、保護者、職員の衛生・安全に努め、各行事では感染対策を講じながら園全体でできるように見直しを続けて行う。

### 4. 社会奉獻

(1) 七五三・クリスマス献金

七五三とクリスマスの意味と世界には食べ物がなくて苦しんでいる子どもたちがいることを知り、毎月第1・3金曜日に行っているおにぎりの日を通して、命の尊さ、助け合いの心を養うようにした。集まった献金はカリタス友の会をはじめ、カリタスジャパン、ユニセフ、日本赤十字等に送金した。

## (2) 敬老の日、地域の老人ホーム慰問

毎年敬老の日の前に3か所の老人ホームと地域の自治会の方々との触れ合いを通して、お年寄りへの尊敬と感謝を表し、お年寄りを大切にする心を養うようにした。今年度もコロナ感染防止予防のため、訪問はできなかったが職員が手作りのカレンダーを届け、関わりを続けている。

## (3) 勤労感謝

勤労感謝の日にちなみ、いつもお世話になっている園医、歯科医、整形外科医と地域の交番、郵便局を訪問、そして園内では先生方に対して、毎日の生活で多くの人のおかげで安心して過ごすことができていることをわかり感謝する気持ちを育むようにした。

# 2023年度 名瀬聖母幼稚園 事業報告書

## I 2023年度事業の概要

2023年度はあらゆる感染症の自粛緩和から少しずつ通常の保育の内容を実践することが出来ました。しかしコロナ禍で学んだことも多く、すべての行事を元に戻すのではなく本来子どもが子どもらしくあるために取り組む保育と何かと試行錯誤する機会を与えられたことも否めません。感染症拡大前の保育の在り方をすべて採用するのではなく、身近にあるものに丁寧にかかわることから再新チャレンジしていきます。門扉の改修工事・防犯カメラ設置等は年度内の工事終了は出来ないままでしたが、より良い防犯に努めるための期間を与えられたと思います。世界の各地での戦争はますます激しさを増し、戦禍におびえる子どもたちと名瀬聖母幼稚園の子どもたちが等しく幸せでありますよう祈ります。

## II 新規事業

### 1. 教育・研究・施設

#### (1) 砂場屋根および梁の改修工事

砂場屋根と支えている梁が腐食していたため、修繕工事を行う。

#### (2) 幼稚園南面外壁塗装工事

園舎の塗装が剥げたところを少し濃い色で南面だけ塗装をし、塩害予防をした。

#### (3) 砂場メッシュシート

砂場シートのあちこちが裂けて用を足さなくなったため新調し、自然災害の影響を大きく受けないようにした。子どもでも手伝いができるほど軽くなった。

## III 継続事業

### 1. 教育・施設

#### (1) コミュなび(管理システム)

本格的に管理システムを導入し、登校園は子どもたちがキーホルダーを使用して、個人でも行えるようになった。種々のアンケートも、保護者の自由な時間にアンケートの確認が出来るようになり、ペーパーレス化に貢献している。

#### (2) 正門・裏門改修工事および防犯カメラ設置工事

3月末から工事が始まったが、種々の理由により工事が難航し、複数の工事を請け負っているため、



災害が起きるとそちらが優先になることもあった。また、撤去した門とサイズが合わない部分があった。令和 6 年度まで継続した工事となった。

(1) 和太鼓および楽器の指導

発表会に向けて年長組は和太鼓の指導を受け、その他先生には、その他の楽器の持ち方や演奏の仕方等を指導していただく。

(2) モンテッソーリ教育

モンテッソーリ教育の内容を充実させていきたいと目標を掲げたが、今年度は園内研修を充実させることができなかった。

(5) 宗教教育

毎週金曜日（他の曜日になることもある）の神様の話や聖母祭・七五三・クリスマス音楽会を通して子どもたちと神様が親しくなる機会を作った。この計画には終わりなく子どもたちを包む方法を模索し続けなければならないと考えている。

(6) 保護者との連携

令和 5 年度をもって聖母会の現スタイルを終了した。聖母会の運営費を今後はなくして、幼稚園の行事のお手伝いを継続すること。令和 5 年度に在籍していた保護者に、コミュなびでアンケート回答をしていただき、ほぼ全員の了解を取り、令和 6 年度から新聖母会をスタートさせることになる。

(7) 子育て支援

園庭開放・教室開放日を設けた。一学期はまだコロナが蔓延していたため、やむなく中止した。2 学期からは予定通り一人でも二人でも受け入れて遊んでいた。もう少し人数が増えるよう到来園度からは声掛けに力を入れたいと思う。

(8) 園児募集にかかわる対策

ホームページのリニューアルは実現した。ブログのみならず Twitter などを更新は頻繁に行ったが、肝心のホームページの更新はあまりしなかった反省がある。